

# 措置実施状況報告書

## 令和 3年度分

会社名	野澤工業株式会社
代表者名	代表取締役 野澤 孝之
提出年月日	令和4年 12月 20日

### 担当者連絡先

課・係	野澤工業株式会社 本社
職・氏名	████████████████████
電話番号	0553-48-2721
メールアドレス	████████████████████

◎提出×切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告×切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

## 1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

今回の談合事件により、山梨県及び山梨県民の皆様には深くお詫びすると共に深く反省し、今後、このような事がないよう地域貢献を第一に、地域から信頼される企業を目指し、調停条項の、①談合等再発防止策を講ずること、②防災減災への取組を講ずること、③雇用の維持、確保、事業の高度化・効率化への積極投資を行うことに対して、積極的に取り組む。

建設業における法令遵守を徹底するために、建設業の法令に関する講習会に積極的に参加し、社内での理解と周知徹底を実行し再発防止に努める。

また、関係機関・地域の防災訓練等には積極的に参加し、地域防災・減災に取組み、防災・減災の社内意識を向上させる。

保有機械の整備・点検を徹底し、新型機械への入替え・増車を実行し、自然災害に対する俊敏な体制と正確な対応を構築・維持し、地域からの信頼と安全意識を高める。

## 2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

今回の談合事件の反省を踏まえ、独占禁止法、法令遵守等の外部講習会に積極的に参加し、関連法令等の理解を深め、営業活動に生かしてゆく。

(3) 活動の概要

・独占禁止法、法令遵守等の外部講習会への参加

(4) 主な活動の詳細

①

「法令遵守に関する講習会」の受講

日時 令和3年11月16日

主催 (一社)塩山建設業協会

講師等 ██████████ 弁護士

参加者 代表取締役

感想や課題

入札談合についての講習とチェックリストを活用した研修内容でわかりやすかった。

今後も、談合事件について反省し調停条項を遵守してゆく。

②

「法令遵守等に関する研修会」の受講

日時 令和3年11月17日

主催 (一社) 山梨県建設業協会

講師等 国土交通省 建設業適正契約推進官 奥貫 浩司 氏

(公財) 建設業適正取引推進機構 唐木 芳博 氏

(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 ■■■■■ 氏

参加者 代表取締役ほか2名

感想や課題

法令遵守及び建設業法の講習内容で、過去の談合事例などの説明もあり  
社内での法令遵守についての、理解を徹底してゆく。

(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①人件費	20,000	1名×20,000
②人件費	90,000	3名×30,000
合計	110,000	

### 3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する 取り組みの報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

防災・減災への対策として、社内の対応力を向上し災害時や緊急時に近隣地域に迅速な対応ができる企業となる。

(3) 活動の概要

- ・近隣の防災訓練等には、積極的に参加協力する。
- ・災害時の迅速な対応を強化するため、重機等をリースから自社保有にする。
- ・除雪機械を最新の能力を備えた機種にし、除雪能力を向上する。

(4) 主な活動の詳細

①

「道路啓開訓練」に参加

日時 令和3年10月13日

主催 峡東建設事務所

参加者 代表取締役

概要 峡東建設事務所の主催による、立ち往生車両の移動や迂回路の確保等の実践的な訓練。

②

災害時の迅速な対応強化のため  
油圧ショベル（305.5 E 2.CR 0.2m<sup>3</sup>）を  
平成29年3月 購入



③

除雪作業能力向上のため  
ホイローダー（914M 1.5m<sup>3</sup>）を  
平成31年1月 購入



④

災害時の迅速な対応強化のため  
油圧ショベル（ZX225USR-6 0.7m<sup>3</sup>）を  
令和2年2月 購入



⑤

災害時の迅速な対応強化のため  
油圧ショベル（315GC-07 0.45m<sup>3</sup>）を  
令和3年2月 購入







## 4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

雇用維持のため、社員の待遇改善、週休二日制の導入等、現在の雇用確保を実施し、重機・測量機器等最新の機能が向上した機器を導入し、社員の負担軽減と作業効率の向上を目指す。

社内・社外教育を実施・参加し、資格取得を等個人の能力向上を目指す。

(3) 活動の概要

- ・雇用確保の為の昇給の実施
- ・トータルステーション（自動追尾機能付）の購入により、測量精度を向上し、社員の測量作業の軽減と作業効率の向上を目指す。
- ・各種、資格（土木施工管理技士等）・免許（中型自動車免許等）を取得し個人の能力向上を目指す。

(4) 主な活動の詳細

①

大切な人材、雇用確保・維持の為、社員の待遇改善による給与・賞与の増額を実施。

週休二日制実施への取組として、休日カレンダーの採用による計画的な休暇取得により労働環境を改善する。

②

測量作業の精度、作業効率の向上と測量作業の軽減のため  
トータルステーション（自動追尾機能付）GT1005を  
平成30年5月 購入

③

測量作業の精度、作業効率の向上と測量作業の軽減のため  
トータルステーション（自動追尾機能付）GT1005を  
令和2年10月 購入

④

社員の能力向上のため  
車両系建設機械（整地等）運転技能講習の取得のための助成  
令和3年9月

⑤

社員の能力向上のため  
中型自動車運転免許の取得のための助成  
令和3年10月

⑥

社員の能力向上のため  
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習の取得のための助成  
令和3年11月

⑦

社員の能力向上のため  
中型自動車運転免許の取得のための助成  
令和3年11月

(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①社内経費	6,248,123	所得総額の差額(R3-R2)
②トータルステーション購入費	165,334	令和3年度減価償却費
③トータルステーション購入費	693,333	令和3年度減価償却費
④技能講習取得費	42,000	
⑤中型運転免許取得費	139,950	
⑥技能講習の取得費	11,000	
⑦中型運転免許取得費	139,950	
合計	7,439,690	

## 5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計 (円)
令和3年度	110,000	8,343,201	7,439,690	15,892,891
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計	110,000	8,343,201	7,439,690	15,892,891

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金 (1)	72,995,475
調停条項で定めた令和3年内支払い額 (2)	4,682,354
調停条項で定めた分割支払い分総額 (3)	19,165,177
(1)と(2)及び(3)の差額	49,147,944